

## 名古屋大学未来材料・システム研究所教員公募要領

1	募 集 件 名	特任助教の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	未来材料・システム研究所 エネルギーシステム（中部電力）寄附研究部門 （工学部電気電子情報工学科，工学研究科電気工学専攻兼務）	
4	募 集 内 容	<p>[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後）</p> <p>名古屋大学未来材料・システム研究所では、エネルギーシステム（中部電力）寄附研究部門における研究・情報発信活動をさらに発展させることのできる人材を求めて、特任助教1名の募集を行います。</p> <p>当研究所は、文部科学省による「環境調和型で持続発展可能な省エネルギー・創エネルギーのための材料とシステム研究拠点」として認定され、国内外の大学や研究機関の研究者の共同利用・共同研究を通じ、省エネルギー・創エネルギー技術に関する研究を幅広く推進しています。このような研究活動を強力に推進するため、エネルギーシステム（中部電力）寄附研究部門では、次世代の安全・安心な電力流通機器・システムの構築を目指した研究を実施しています。特に、交流／直流ネットワークにおける電力機器の高性能化・高信頼度化などの実用的価値の高い研究を行うとともに、電力機器やシステムで発生する現象の計測・解析技術の高度化などの学術的価値の高い研究を行っています。これらの研究を中心に、学術面から実用面までの広い視野を持ちながら、持続可能社会の基盤となるエネルギーインフラ構築に向けた電力システムを提案しています。</p> <p><b>公募する研究領域</b></p> <p>再生可能エネルギー大量導入を前提とした脱炭素社会の実現に向けて、IoT・DXによる次世代の電力流通機器・システムの高度化・環境適合化に取り組むことのできる意欲ある人材を募集します。さらには、工学部電気電子情報工学科、大学院工学研究科電気工学専攻と連携した教育研究、社会との融合・情報発信、地域大学等との連携・教育支援に取り組める人材を募集します。</p> <p>（変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務</p> <p>[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所</p> <p>[募集人員] 特任助教・1名</p> <p>[着任時期] 2026年10月1日以降のできるだけ早い時期</p>	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	電気工学
		小分類	電力流通機器・システム
6	勤 務 形 態	常勤（任期付） 契約期間：期間の定めあり（採用日から2030年3月末日まで）	

		試用期間：あり（採用日から6か月） 契約の更新可能性：無
7	応募資格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・採用時までに関連分野で博士の学位を取得していること ・専門分野に研究業績があり、博士後期課程の研究指導を担当できること ・岩田幹正特任教授と協力して研究グループを運営できること ・兼務教員として本学工学部電気電子情報工学科、および本学大学院工学研究科電気工学専攻の学生の教育、および研究指導を担当できること
8	待遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 <a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html</a> ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程において定める年俸制とする。 <a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110000191.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110000191.html</a> ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応募期間	2026年6月1日～2026年6月30日17:00必着
10	応募・選考結果通知連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] 以下の書類を、応募期間内（必着）にメールにより提出。 (1) 履歴書（書式自由、写真貼付、電子メールアドレスを含む連絡先記載） (2) 研究業績リスト（①査読付き論文（責任著書論文に○、論文引用数を表記：Scopus基準）、②国際会議、③著書、④総説・解説など、⑤特許、⑥受賞、⑦基調・招待講演、⑧外部資金獲得実績（代表・分担を明記）、⑨所属学会、学会や社会における活動、国際的活動）[共著者名はすべて掲載順に記入し、自身の箇所に下線を付すこと。] (3) 主な論文3編以内の別刷り（上記(2)研究業績リストに※印を付すこと。） (4) これまでの教育・研究の概要（任意形式でA4用紙1ページ以内） (5) 着任後の研究プロジェクト課題名とその研究計画（任意形式でA4用紙1ページ以内、2030年3月末日までの期間を想定して記すこと。） (6) 教育研究に関する抱負(任意形式でA4用紙1ページ程度) (7) 所見を求めうる方（1名）の氏名、所属、連絡先  <b>書類送付先</b> ：名古屋大学未来材料・システム研究所 所長 内山 知実 宛 uchiyama*@@is.nagoya-u.ac.jp director*@@imass.nagoya-u.ac.jp (メールを送る際は@前後の*を削除して下さい。)  ※メールは上記2つのアドレスに送付すること。全文書をまとめたPDFファイルを電子メールに添付すること。ファイルサイズが大きい場合は大容量ファイル転送サービス等を利用すること。

		<p>問 合 先： 名古屋大学未来材料・システム研究所  システム創成部門 加藤 丈佳  <a href="mailto:kato.takeyoshi.b5*@*f.mail.nagoya-u.ac.jp">kato.takeyoshi.b5*@*f.mail.nagoya-u.ac.jp</a>  (メールを送る際は@前後の*を削除して下さい。)  電話 052-789-5373  ウェブサイト <a href="http://www.imass.nagoya-u.ac.jp">http://www.imass.nagoya-u.ac.jp</a></p>
		<p>[選考内容(選考方法、採否の決定)]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・書類選考の上、面接を実施。</li> <li>・面接実施者については、メール等で連絡を行う。</li> </ul>
11	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</li> <li>・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。</li> <li>・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。</li> <li>・面接に要する交通費は支給しません。</li> <li>・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。</li> <li>・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下のURLをご覧ください。</li> </ul> <p>ジェンダーダイバーシティセンターWebサイト：<a href="https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/">https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/</a>  ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&amp;ビロギング(Diversity, Equity, Inclusion &amp; Belonging: DEIB) 推進宣言：<a href="https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html">https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません</li> </ul>